

双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 11/21 第21号 文責 林

学校教育目標 「心豊かに探究心をもち、未来へ歩み続ける生徒を育成する」

2年生 生き方探究チャレンジ体験

2年生の生き方探究チャレンジ体験を11月5日(火)から8日(金)までの4日間で実施しました。多くの事業所の皆様にご協力いただきました。ありがとうございます。感謝申し上げます。2年生のみなさんは、生き方探究チャレンジ体験を終えてどんな感想を持ちましたか。10月25日(金)の「ふれあいトーク」で大人の方から伺ったアドバイスや激励を活かして「働くことの意義」を考えた人もいたでしょうし、働くことの楽しさや一方では苦しさ、しんどさを感じた人も多くいるでしょう。私は、「自分の仕事への誇り」という言葉が頭に浮かびます。各事業所で働く方々を見ていると真剣な表情で、工夫して作業に励まれていることを感じませんでしたか。誇りと責任をもって仕事をされていると感じませんでしたか。誇りと責任をもって仕事をするすることで、さらなる工夫も生まれるでしょうし、仕事の楽しさを感じることができると私は、考えています。

チャレンジ体験を終えて、登校してきた2年生の表情は、体験前と比べて引き締まっているように感じました。チャレンジ体験での経験を今後の学校生活に活かしてってください。また、チャレンジ体験についてこれから探究活動を行い、ポスター発表につなげていきます。実りあるポスター発表になることを願っています。



1年生 ファイナンスパーク学習

1年生は、11月8日(金)に生き方探究館でのファイナンスパーク学習を行いました。高雄中学校の1年生も一緒に参加しました。同じグループになった高雄中学校の生徒と本校の生徒が、笑顔で話している場面も見られました。ファイナンスパーク学習は、消費者の立場から消費生活をシミュレーションする学習です。例えば、年収が600万円で妻帯者、子ども2人という設定が与えられます。そして、年収600万円を支出にどのように振り分けるかを考えます。まず、600万円から税金などを差し引かなければなりません。税金などを差し引いた後、支出をどのように振り分けるかは自由です。しかし、よく考えないと収入をオーバーしてしまいますし、バランスよく振り分ける必要があります。生徒は、ボランティアの皆さんのアドバイスも参考に真剣に取り組んでいました。将来に向けて意識が高まったことでしょう。

